

## ■第1回研修会（川崎港及び川崎ゼロ・エミッション工業団地の見学会）



平成 26 年 11 月 5 日(水)、第 1 回研修会(施設見学会)を実施しました。見学先は、川崎港内巡視船乗船と川崎マリエン、そして川崎ゼロ・エミッション工業団地見学です。参加人数は、26 名でした。

まず、川崎港内巡視船乗船(90 分間)では、川崎市港湾局の巡視船「あおぞら」に乗船し、川崎市のコンテナターミナル等港湾施設の状況を理解すると

もに、運河から水江町、千鳥町、東扇島、浮島町等を視察して、川崎市の工業地域と物流の現状を見ることができました。

次に昼食と展望を兼ねて川崎マリエン(60 分間)では、地上 51m、360 度回遊式展望室から京浜運河沿いに展開する工業地帯を眺められ、眼下に広がる倉庫群とコンテナターミナルや羽田空港に離着陸する飛行機も鑑賞できました。

午後は、川崎ゼロ・エミッション工業団地(90 分間)で 世界初のゼロ・エミッション製紙工場の三栄レギュレーター株式会社東京工場で最先端設備を擁した「循環型製紙ライン」を見学しました。月産 7000 トンの回収紙を処理し、毎日 110 万個ものトイレットペーパーを生産している現場を知ることができました。朝から夕方までタイトなスケジュールでしたが、貴重な見学会となりました。

## ■第2回研修会（講演会）

テーマ『もう一人の自分づくり』～能力の限界を知り、それを超えるために～

講師 海老澤栄一 氏

平成 27 年 1 月 28 日(水) 15 時 30 分から西部総合職業技術校多目的教室において、神奈川大学名誉教授である海老澤栄一氏を講師にお迎えし、会員企業の人材育成に役立てることを目的に、講演会を実施しました。出席者は 46 名でした。

出席者自らが「もう一人の自分が必要なワケ」「いまここにいる自分と、もう一人の自分との距離は？」「自分のちからをはかる基準は？」、「”超える”ことの意味」を考えなくては生き残れないという気づきを得ると共に、多くの宿題をお土産にいただきました。研修会終了後 17 時 30 分から場所を変えて懇親会を行い、異業種交流による出会いを堪能しました。

出席者は 24 名でした。

